

平成16年度第11回大学院総合理工学研究科教授会議事要録

日 時:平成17年3月17日(木)15:40~17:20

場 所:大学院4号館大会議室

出席者:石原研究科長ほか91名

配付資料(教務案件)

- 11-1 平成17年度授業関係について
- 11-2 転入学について
- 11-3 学生の異動について
- 11-4 科目等履修生について
- 11-5 研究指導の委託について
- 11-6 研究指導の受託について
- 11-7 指導教員の変更について
- 11-8 研究生について
- 11-9 平成17年3月大学院修士課程修了予定者の論文審査期間延長について
- 11-10 平成17年3月大学院博士課程修了予定者の論文審査期間延長について
- 11-11 大学院博士課程修了予定者の論文審査期間延長について
(学位審査等取扱要項第22条適用)
- 11-12 平成17年3月大学院修士課程修了予定者の学位論文題目の変更について
- 11-13 平成17年3月大学院修士課程修了の認定及び学位授与について
- 11-14 平成17年4月大学院博士後期課程進学試験合格者(案)について
- 11-15 平成17年3月大学院博士課程修了の認定及び学位授与について
- 11-16 大学院博士課程修了の認定及び学位授与について
(学位審査等取扱要項第22条適用)
- 11-17 論文提出による博士の学位授与について
- 11-18 平成17年度大学院博士後期課程入学試験(一般選考)合格者(案)について
- 11-19 平成17年度大学院修士課程外国人留学生特別選考合格者(案)について

配布資料(その他の案件)

- 1. 第11回大学院総合理工学研究科基幹講座教員会議題
- 2. 宍戸 厚氏 略歴調書、業績調書
- 3. 辰巳 敬氏 略歴調書、業績調書

- 参考資料
- 1. 東京工業大学大学院総合理工学研究科教員選考のための資料添付に関する申合せ
 - 2. 教員の異動
 - 3. 東京工業大学特別研究員(ポスドク)の称号付与について
 - 4. 学内委員会委員一覧
 - 5. 新入生対象の健康・安全手帳(初版)による安全教育講習会(Part1)

○ 定足数 現在員 209名、公務欠席 74名、定足数 68名に対して出席者 92名で教授会成立

○ 第10回大学院総合理工学研究科教授会議事要録を承認した。

審議事項

- 1-1. 平成17年度授業関係について
議長から、資料 11-1(教務)に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。
- 1-2. 転入学について
議長から、資料 11-2(教務)に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。
- 1-3. 学生の異動について
議長から、資料 11-3(教務)に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。
- 1-4. 科目等履修生について
議長から、資料 11-4(教務)に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。
- 1-5. 研究指導の委託について
議長から、資料 11-5(教務)に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。
- 1-6. 研究指導の受託について
議長から、資料 11-6(教務)に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。
- 1-7. 指導教員変更について
議長から、資料 11-7(教務)に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。
- 1-8. 研究生について
議長から、資料 11-8(教務)に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。
- 1-9. 平成17年3月大学院修士課程修了予定者の論文審査期間延長について
議長及び関係専攻長から、資料 11-9(教務)に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。
- 1-10. 平成17年3月大学院博士課程修了予定者の論文審査期間延長について
議長及び関係専攻長から、資料 11-10(教務)に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。
- 1-11. 大学院博士課程修了予定者の論文審査期間延長について
(学位審査等取扱要項第22条適用)
議長及び関係専攻長から、資料 11-11(教務)に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。

- 1-12. 平成 17 年3月大学院修士課程修了予定者の学位論文題目の変更について
議長及び関係専攻長から、資料 11-12(教務)に基づき説明があり、審議の結果、
原案のとおり、これを承認した。
- 1-13. 平成 17 年3月大学院修士課程修了の認定及び学位授与について
議長及び関係専攻長から、資料 11-13(教務)に基づき説明があり、審議の結果、
原案のとおり、これを承認した。
- 1-14. 平成 17 年 4 月大学院博士後期課程進学試験合格者(案)について
議長及び関係専攻長から、資料 11-14(教務)に基づき説明があり、審議の結果、
原案のとおり、これを承認した。
- 1-15. 平成 17 年 3 月大学院博士課程修了の認定及び学位授与について
議長から、現在員 209 名、公務欠席 74 名、定足数 90 名に対して、出席者 92 名で
定足数を満たしている旨報告があった。
議長及び関係専攻長から、資料 11-15(教務)に基づき説明があり、審議の結果、
原案のとおり、これを承認した。
- 1-16. 大学院博士課程修了の認定及び学位授与について
(学位審査等取扱要項第 22 条適用)
議長及び関係専攻長から、資料 11-16(教務)に基づき説明があり、審議の結果、
原案のとおり、これを承認した。
- 1-17. 論文提出による博士の学位授与について
議長及び関係専攻長から、資料 11-17(教務)に基づき説明があり、審議の結果、
原案のとおり、これを承認した。
- 1-18. 平成17年度大学院博士後期課程入学試験(一般選考)合格者(案)について
議長から、3 月 8 日(火)開催の大学院入学者選抜委員会において資料 11-18(教
務)のとおり原案が決定された旨説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認し
た。
- 1-19. 平成17年度大学院修士課程外国人留学生特別選考合格者(案)について
議長から、3 月 8 日(火)開催の大学院入学者選抜委員会において資料 11-19(教
務)のとおり原案が決定された旨説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認し
た。
2. 基幹講座教員会における審議について
議長から、基幹講座教員会における審議及び教育研究評議会・部局長等会議報告等
について資料 11-1に基づき報告・説明があり、これを了承した。
3. 基幹講座教員選考委員会の設置について
(1)知能システム科学専攻 創発システム講座 マルチエージェントシステム分野
連携教授または連携助教授1名
議長から、標記選考委員会の設置について、関係教員3名から願い出があった旨の報
告ののち、専攻長から設置理由・専攻分野等の説明があり、審議の結果、これを承認し、
投票の結果、委員 5 名、次点 1 名を選出した。

(2) 知能システム科学専攻 創発システム講座 創発社会システム分野

準連携教授または準連携助教授 2 名

議長から、標記選考委員会の設置について、関係教員3名から願い出があった旨の報告ののち、専攻長から設置理由・専攻分野等の説明があり、審議の結果、これを承認し、投票の結果、委員 5 名、次点 1 名を選出した。

4. 基幹講座講師選考について

(1) 物理情報システム専攻 未来型情報システム講座 未来型情報メディア分野 (NOC 担当) 講師

議長から、標記教員選考委員会委員長 小林教授より選考結果の報告があり、本件は「教員選考の資料添付に関する申合せ」の区分「C」に該当するので、略歴調書・業績調書の添付なし、可否投票も行わない旨報告・説明があり、次いで委員長から選考結果及び候補者について説明の後、審議の結果、これを承認した。

5. 協力講座講師選考について

(1) 化学環境学専攻 高分子プロセス講座 講師

議長から、この講座の原籍講座である資源化学研究所の講師選考が 2 月 16 日開催の同研究所教授会で承認され、4 月 1 日付けで発令される予定であり、専攻長より原籍講座の講師を候補者として、協力講座講師選考の願い出があった旨報告があり、本件は「教員選考の資料添付に関する申合せ」の区分「F」に該当するので、略歴調書・業績調書を添付し、可否投票を行う旨報告・説明があり、次いで専攻長から選考結果及び候補者について説明の後、審議・投票の結果、これを承認した。

6. 協力講座教授選考について

(1) 物質電子化学専攻 触媒電子化学講座 教授

議長から、この講座の原籍講座である資源化学研究所の教授選考が 2 月 16 日開催の同研究所教授会で承認され、4 月 1 日付けで発令される予定であり、専攻長より原籍講座の講師を候補者として、協力講座教授選考の願い出があった旨報告があり、本件は「教員選考の資料添付に関する申合せ」の区分「F」に該当するので、略歴調書・業績調書を添付し、可否投票を行う旨報告・説明があり、次いで専攻長から選考結果及び候補者について説明の後、審議・投票の結果、これを承認した。

(2) 材料物理学専攻 物質フロンティア講座 教授

議長から、材料物理学専攻 電子活性物質講座担当の細野秀雄教授が 3 月 31 日付けで応用セラミックス研究所の兼務解除となり 4 月 1 日からフロンティア創造共同研究センター専任となるので、それに伴いフロンティア創造共同研究センターを原籍とする物質フロンティア講座の教授選考の願い出が専攻長よりあった旨の説明があり、本件は「教員選考の資料添付に関する申合せ」の区分「G」に該当するので、略歴調書・業績調書の添付なし、可否投票も行わない旨報告・説明があり、次いで専攻長から候補者について説明の後、審議の結果、これを承認した。

なお、本選考は 2 月に教授会で承認された「材料物理学専攻協力講座の整備」に基づくものであるが当該案件に係る教育研究評議会での審議が 4 月になるため、否決された場合、この教授選考は取り下げることになる旨補足説明があった。

II 報告事項

1. 教員の異動について

議長から、参考資料2に基づき報告があり、新任教員から挨拶があった。

2. 東京工業大学特別研究員(ポスドク)の称号付与について

議長から、3月10日開催の専攻長会議において、参考資料3のとおり承認した旨報告があった。

3. 学内委員の選出について

議長から、参考資料4のとおり選出した旨報告があった。

4. 各種委員会報告

① 安全衛生委員会

渋上教授から、参考資料5に基づき4月8日に新入生対象の安全教育講習会を行うので、周知願いたい旨要請があった。

III その他

1. 定年退職教員の挨拶

3月31日付けで定年となる4名の教授より退職の挨拶があった。